

2026年5月1日

原料費調整制度に基づく2026年6月分検針分のガス料金について

新発田ガス株式会社

新発田ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づきまして、2026年6月分検針分の調整単位料金（1-2供給区域）を算定いたしました。

尚、平均原料価格につきましては2026年1月～2026年3月のLNG原料価格（貿易統計数字）により算定しております。

1. ガス料金

(1) 一般ガス供給約款料金表（1-2供給区域）

(消費税10%込)

	A料金	B料金	C料金
月間使用量	0～24 m <sup>3</sup>	25～247 m <sup>3</sup>	248 m <sup>3</sup> ～
基本料金 (円/月)	335.50 円	484.00 円	1,919.50 円
調整単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	139.91 円	133.90 円	128.10 円

(各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます)

2. 原料価格の変動

(1) 原料価格の実績

(円/t)

算定期間	2026年1月～2026年3月からの平均
平均原料価格 (LNG)	87,000 (a)

基準平均原料価格 (LNG)	88,550 (b)
----------------	------------

差額(a-b)	-1,550
---------	--------

※平均原料価格 (LNG) は貿易統計値から算出

## (2) 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による原料費調整額の算定>

### ■平均原料価格の算定

貿易統計値	数量 (t)	価額(千円)
1月分 LNG 価格	6,243,802	546,227,672
2月分 LNG 価格	5,819,682	496,941,825
3月分 LNG 価格	5,869,358	517,043,804
合計	17,932,842	1,560,213,301

平均原料価格(貿易統計値)

$$1,560,213,301 \text{ 千円} \div 17,932,842 \text{ t} \times 1,000 \text{ 円} = 87,003.12538 \text{ 円/t}$$

↓ (10円未満四捨五入)

$$= 87,000 \text{ 円/t}$$

平均原料価格は 87,000 円/t となります。

### ■原料価格変動額の算定

$$87,000 \text{ 円/t} - 88,550 \text{ 円/t} (* \text{基準平均原料価格}) = -1,550 \text{ 円/t}$$

\*基準原料価格は LNG 平均価格(R5.5~7の貿易統計値)に基づき計算した数値です。

### ■調整額 (1 m<sup>3</sup>あたり調整額) の算定

$$\begin{aligned} \text{調整額} &= (\text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}) \div 1,000 \text{ 円} \times \text{調整単価} \\ &= -1,550 \div 1,000 \times (* ) 0.719 = -1.11 \text{ (円/S m}^3\text{)} \\ &= -1.11 \times (1+0.10) = \underline{\underline{-1.2210 \text{ 円 (税込)}}} \text{ (少数第4位切り捨て)} \end{aligned}$$

注意：調整単位料金 = 基準単位料金 + 調整額 × (1 + 消費税率)

の計算結果に対して小数点第3位以下切り捨てとなります。

\*A料金の場合の調整単位料金の計算例

$$141.14 \text{ 円} + (-1.11) \text{ 円} \times (1+0.10) = 139.9190 \text{ 円}$$

参考：基準単位料金は以下のとおりです。

(消費税 10%込)

1-2 供給区域 (中条地区)	A 料金	B 料金	C 料金
基準単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	141.14 円	135.13 円	129.33 円

※ 0.719 は原料価格の価格変動 1,000 円につき、ガス 1 m<sup>3</sup>あたり調整する金額です。